

男女共同参画未来社会

家庭で



男も女も同じように役割を分かち合えば、きっと家族の笑顔が広がるはず。

学校で



固定観念にしばられずに、自分や家族の考えで行動してみるのも大切。進路選択や役割を性別で分けることのないような社会に。

職場で



子どもを産んでも女性が活躍が続けられる職場に。そして、性別に関わりなく働く人の能力と意欲を生かせるような職場となるように。

地域で



男女がともに地域でいきいきと生活できる環境を。子育ても地域活動も男女が一緒になってやる。「それが当たり前」という社会に。

参考冊子・カット：福島県生活環境部人権男女共生グループ作成『みんなで「さんかく」』

いわき市男女共同参画プランでは…

(計画期間2001年～2010年)

男女の性差にとらわれず個人が尊重され、一つの生命が生き生きと輝き、個性と能力を発揮することができる権利と責任を分かち合う男女平等社会を目指し、次の5つの視点でプランを推進しています。

1. 女性に対する暴力やセクシャル・ハラスメントを含めた人権の確保を目指します。
2. 女性が政治的、経済的、社会的に自己決定する力を身につけ、力をもつことを目指します。
3. 学校・社会教育、慣習・慣行などの見えない部分での差別の解消を進めます。
4. 身近なところから見直しを行い、家庭・学校・職場・地域などあらゆる場を通して男女平等に関する意識の改革を行い、広く意識の高揚を図っていきます。
5. 男女の自立等、男女共同参画の視点をもって、社会システムの再構築を図り、社会環境の整備を目指します。